

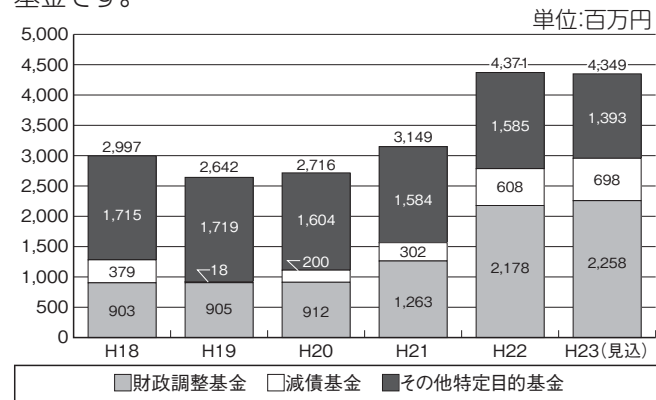
平成24年度当初予算の概要

■主な事業

新規事業		継続事業	
事業名等	予算額	事業名等	予算額
公会計システム導入事業	1,010万9千円	地籍調査事業	3億1,662万円
地域公共施設維持費	200万円	子ども医療費(乳幼児・小学生・中学生)	3,600万円
子どものための手当	1億5,250万円	鳥獣害対策事業	5,158万円
星空の街・あおぞらの街全国大会開催事業	1,374万円	中山間地域等直接支払交付金	4,589万6千円
日高川治水研究事業	100万円	ジビエ推進事業	647万3千円
防災連絡員配備事業	30万円	町道維持補修工事	5,180万円
就学援助費	531万1千円	小中学校校舎修繕費	1,161万円

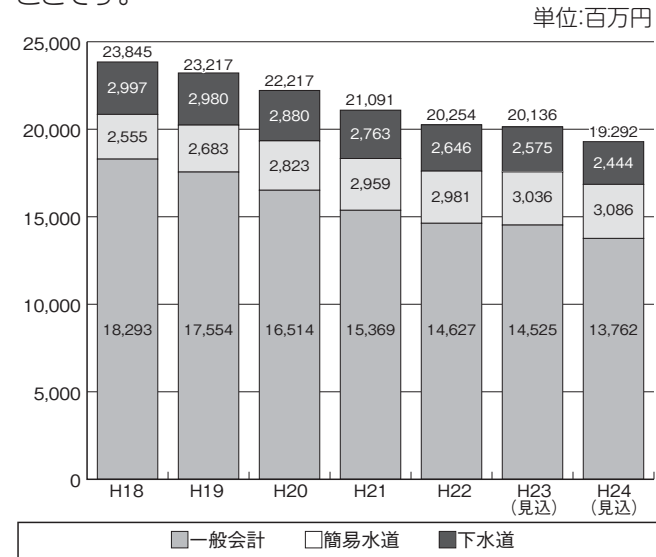
■基金の状況

基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積立てておく基金で、減債基金とは借金返済のための基金です。



■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備のために借りたお金のことで、



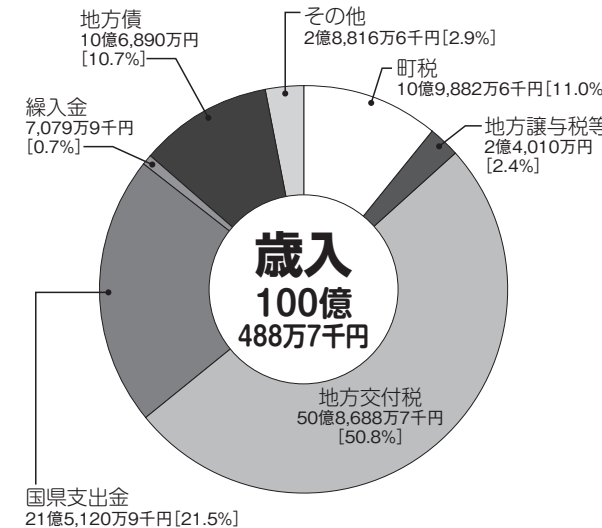
■平成24年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を、一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は、下表のとおりです。

合計	平成24年度	平成23年度	比較増減
一般会計	100億488万7千円	88億6,200万円	11億4,288万7千円
特別会計			
笠松農業用水及び公共用水管理運営	215万6千円	215万6千円	0
国民健康保険事業	14億7,510万円	13億5,050万円	1億2,460万円
国民健康保険事業川上診療所	9,780万円	1億円	△220万円
国民健康保険事業寒川診療所	7,128万円	7,423万円	△295万円
後期高齢者医療	2億5,260万円	2億3,800万円	1,460万円
介護保険事業	13億1,046万6千円	11億3,789万5千円	1億7,257万1千円
簡易水道事業	5億4,310万3千円	4億4,032万6千円	1億277万7千円
下水道事業	2億7,813万9千円	2億8,384万2千円	△570万3千円
川上財産区	46万1千円	46万1千円	0
寒川財産区	65万円	66万円	△1万円
合計	140億3,664万2千円	124億9,007万円	15億4,657万2千円

平成24年度当初予算は、対前年度比12.9パーセント増の100億488万7千円となりました。額にして11億4千万円増えていますが、これは台風12号の災害復旧事業を実施するための増額です。その中で、従来からの事業は怠りなく実施し、住民福祉の為の予算、住民負担軽減のための施策、財源措置も行っております。地方交付税の合併算定替えの終了など町村合併後の第二ステージに道筋をつける堅実な財政運営を目指しています。

一般会計



■歳入総額(100億488万7千円)

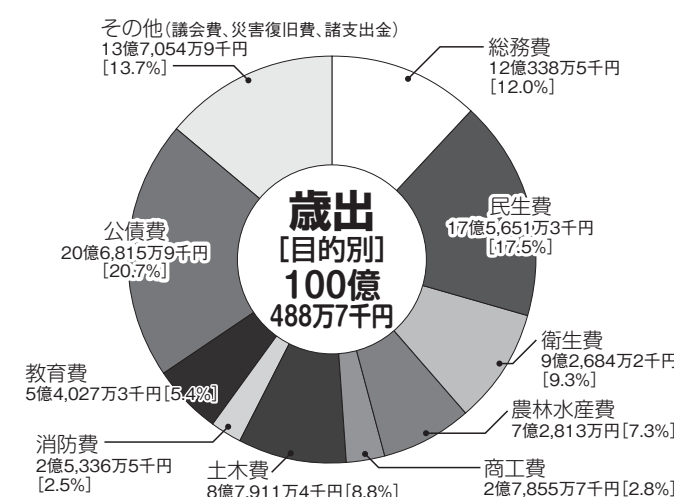
町税は、23年度と比較し5千万円の増収を見込み、地方交付税につきましては災害による特殊事情を勘案しつつも特別交付税で8,800万円の増加に抑え50億8,688万円としております。地方債は災害による復旧復興事業に伴い23年度に比較して1億5千万円の増額となっています。繰入金は昨年度に引き続き財政調整基金・減債基金からの繰入れを回避し、特定目的基金からの繰入れも最小限にとどめ健全財政の実現に努めています。

用語解説▶▶▶[歳入]

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民のみなさんから町へ直接納めて頂く税金
- 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量譲与税などがあります
- 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再分配される。
- 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金
- 繰入金…基金を取り崩したお金
- 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金

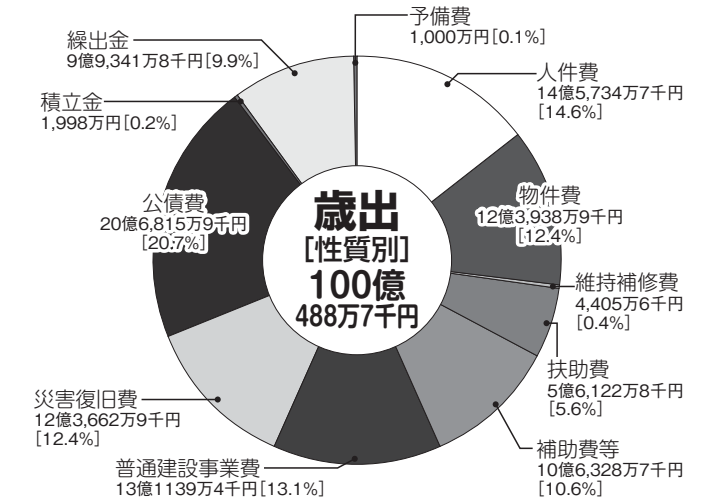
■歳出総額(100億488万7千円)

公債費は、引き続き減少し対前年度比1億2,500万円減額となりました。民生費におきまして福祉事業費の増加により1億3,400万円、総務費におきましては地籍調査事業費の増加により7,850万円の増額となっていますが、その他の項目につきましてはほぼ前年度並みになっている中、災害復旧費が昨年度の台風12号災害に係る復旧復興の為に12億3,662万円を計上したことにより予算総額は合併後最大の額となりました。



用語解説▶▶▶[歳出(目的別)]

- 総務費…行政全般的な事務などの費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種の公共施設の建設、管理の費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 公債費…借入金の元金・利子などの支払の費用



用語解説▶▶▶[歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、各種委員などに支払われる報酬、給与、手当など
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物、など、社会資本整備のための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積み立て
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用